

# 平成30年度各部の運営方針

部(局)名	上下水道部	部(局)長名	辰巳 伸一
-------	-------	--------	-------

## 【基本姿勢】

上下水道は、生活に欠かすことの出来ない水道水の供給、生活排水の処理、さらに降雨による浸水被害の防除など、市民生活を支えるとても重要なライフラインです。

この上下水道事業を取り巻く事業環境が、人口減少等に伴う水需要の減少や施設の老朽化に伴う更新需要の増大、また、近年増加している局地的大雨や台風に伴う浸水対策への対応などにより、年々厳しくなっています。

このため、上下水道部では、将来にわたり安定したサービスの提供を続けるため、これまで効率的な事業運営に努めています。

今年度についても、「便利で快適に暮らせるまち」の政策目標のもと、市民の方々が安心して快適に生活ができるまちを目指し、以下の取り組みを進めます。

水道事業では、「柏原市水道ビジョン」に基づき、老朽化した水道管路や施設の更新、整備を進め、災害に強い水道システムの再構築を計画的に進めます。また、当該水道ビジョンが平成30年度までの計画であるため、平成31年度から10年間の新しい事業計画を策定します。今後この計画に基づき、安全で良質な水道水を市民の方々に、安定的、効率的に供給することに努めます。

下水道事業では、「公共下水道整備第7次五箇年計画」に基づき、計画的に公共下水道の整備を進めるとともに、公共下水道の計画区域外における浄化槽の整備についても、引き続き進め、生活環境の改善と河川などの公共用水域の水質向上を図ります。

また、浸水被害から市民の方々の生命、財産を守るため、老朽化が進んでいる雨水ポンプ場施設の更新に向けた準備を進めるとともに、災害時の避難行動に役立てていただくため、内水ハザードマップを作成します。

## 【重点課題】

1	政策目標	(3)	便利で快適に暮らせるまち	施策目標	(1)都市基盤、生活基盤
	水道管路、施設の効率的な整備、更新の推進				
2	政策目標	(3)	便利で快適に暮らせるまち	施策目標	(1)都市基盤、生活基盤
	健全で持続可能な水道事業運営基盤の確立				
3	政策目標	(3)	便利で快適に暮らせるまち	施策目標	(1)都市基盤、生活基盤
	計画的な污水整備と生活排水対策の推進				
4	政策目標	(3)	便利で快適に暮らせるまち	施策目標	(1)都市基盤、生活基盤
	浸水被害の軽減に向けた、雨水対策及び下水道施設の老朽化対策				

## 【重点課題1】

### 水道管路、施設の効率的な整備、更新の推進

#### (1) 目指すべき方向(中期的な目標)

安全で良質な水を安定的、効率的に供給するため、老朽化した管路、施設の更新、整備を進めます。

#### (2) 今年度の目標

##### ア 活動目標

① 老朽化した管路約3.5kmを耐震性のある管で更新し、地震に強い水道管路を構築します。

② 雁多尾畑配水池流量計及び東春日台ポンプ場流量計を更新します。

##### イ 達成目標

① 平成30年度末で、管路延長約257kmの内約104.7kmの耐震化を行い、耐震適合化率、40.7%を目指します。

② 安定した運転管理を行います。

#### (3) 目標を実現するための重点的な取組

	内容(事業名、予算等)	所管室・課
ア	配水管整備事業	水道工務課
イ	配水施設改良事業	水道工務課
ウ	施設等整備事業	水道工務課

## 【重点課題2】

### 健全で持続可能な水道事業運営基盤の確立

#### (1) 目指すべき方向(中期的な目標)

健全で持続可能な水道事業を実現するため、計画的、効率的な事業運営を行う。

#### (2) 今年度の目標

##### ア 活動目標

① アセットマネジメント手法を導入した、水道ビジョンの改定を行います。

##### イ 達成目標

① 平成31年度からの水道事業の健全経営を具現化できる、中長期的な計画を示します。

#### (3) 目標を実現するための重点的な取組

	内容(事業名、予算等)	所管室・課
ア	柏原市水道ビジョン改定等業務委託事業	水道工務課

### 【重点課題3】

#### 計画的な污水整備と生活排水対策の推進

##### (1) 目指すべき方向(中期的な目標)

「公共下水道整備第7次五箇年計画」に基づく、污水管渠整備を進めるとともに、引き続き、浄化槽設置による生活排水処理を進めてまいります。

##### (2) 今年度の目標

###### ア 活動目標

① 約6ヘクタールの污水整備を行います。

② 10基の浄化槽設置を行います。

###### イ 達成目標

① 平成30年度末には、人口普及率約87.1%を目指します。

② 平成30年度末には、設置基数86基を目指します。

##### (3) 目標を実現するための重点的な取組

	内容(事業名、予算等)	所管室・課
ア	管渠整備事業	下水工務課
イ	浄化槽整備事業	下水工務課

### 【重点課題4】

#### 浸水被害の軽減に向けた、雨水対策及び下水道施設の老朽化対策

##### (1) 目指すべき方向(中期的な目標)

浸水被害を軽減するため、雨水対策を進めるとともに、老朽化した下水道施設の更新事業を進めます。

##### (2) 今年度の目標

###### ア 活動目標

① 浸水の危険レベルを示す内水ハザードマップを作成し、自助行動啓発に役立てます。

② 雨水ポンプ場の耐震診断及び管路の点検調査を行います。

###### イ 達成目標

① 内水ハザードマップを完成させます。

② 施設及び管路の状況調査を完了させ、ストックマネジメント計画策定業務を進めます。

##### (3) 目標を実現するための重点的な取組

	内容(事業名、予算等)	所管室・課
ア	内水ハザードマップ作成業務委託事業	下水工務課
イ	ストックマネジメント計画策定業務委託事業	下水工務課